

対象事業 NO.2

パッケージ概要

県都へのアクセスを改善する道路整備



地域の状況

高知市・周辺地域は海岸部から、山間部まで集落が点在しており、公共交通機関が発達していないため、主な移動手段は自家用車となっています。
産業、観光、交通の中心である高知市への流入車両は非常に多く、幹線道路やそれにつながる道路では渋滞が発生しています。
中山間部では、幅員の狭い道路が多く、救急活動の支障となっています。



県都高知市には、多くの車両が流入！

整備前の課題(県民のニーズ)

通勤圏域、観光スポットエリアの拡大、商業施設、高度医療施設へのアクセス改善

パッケージの設定

移動時間の短縮により『ゆとり時間』を創出することで、地域の課題やニーズの解決を図る。(ゆとり時間とは、移動時間の短縮により県民が利用できる有効時間)
《指標の考え方》道路を利用する人が得られる「ゆとり時間」

《整備65路線》

$$\text{ゆとり時間} = (\text{短縮時間} \times \text{交通量} \times \text{乗車人数}) / \text{恩恵人口}$$

短縮時間：整備による移動時間の短縮
交通量：整備区間の自動車交通量(H11センサス)

取り組みと成果

山間部でのカバー圏域拡大

代表整備路線

県道高知北環状線
県道柳瀬越知線

県道土佐伊野線
町道中沢塔ノ向線(いの町)

整備効果

交通分散による渋滞緩和

県道高知北環状線の交通量

	交通量(台)	交通センサス (サンビア前)
H11	9,404	
H17	18,685	

国道33号の交通量・混雑度

	交通量(台)	混雑度	交通センサス (高知市昇形)
H11	35,439	1.40	
H17	31,944	1.08	

道路整備で交通量が分散し
R33号の渋滞が緩和

費用便益比 (B/C) ¹

8.65 > 1.0

県庁までの60分
到達カバー圏域

- 整備前
- 整備後(H19)
- 🏥 拠点病院

市町村役場

- 市町村役場
- 国道
- 県道
- 代表整備路線



ゆとり時間算出

当回事業計画から予算配分の減少や用地交渉の難航などから、目標値を達成することが出来ませんでした。一人当たり年間7時間のゆとり時間を創出!!



¹ 費用便益比とは、投資費用(整備費用)に対しての効果(時間短縮、走行経費削減)を表したものであり、1.0を超えると費用以上の効果があるものとする。

対象事業 NO. 2

整備効果事例

県都へのアクセスを改善する道路整備 《県道高知北環状線》



事業位置、整備概要

路線の特徴

高知南環状線とともに、県都高知市の外郭環状線を形成する路線です。また、高知インターと周辺地域、幹線道路、高度医療施設（高知医療センター）を結ぶ道路として重要な路線となっています。

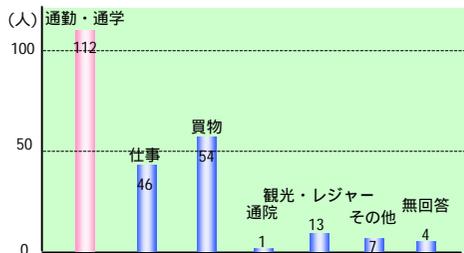


整備の目的

当路線の整備により高知市中心部の交通混雑が緩和され、周辺地域からのアクセス時間が短縮されます。

利用状況(住民アンケート結果)

道路を利用する主な目的を教えてください



多くの方が車による通勤通学をしています。

パークアンドライド

高知医療センター

高知新港

整備効果 整備箇所

整備写真(高須工区)



整備前



整備後

4車線化とパークアンドライドにより、交通渋滞を解消

国道接続部の高架部で、片側2車線となり、渋滞が発生していましたが、4車線化によりスムーズな通行が可能となりました。また、パークアンドライドを整備し、市内への流入交通を抑制しています。

整備効果

整備前 17分

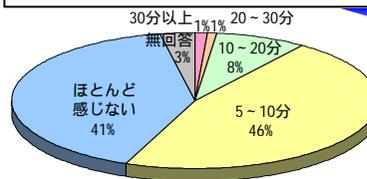
整備後 14分

18%減

12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 (分)
高知インターから医療センターまでの所要時間

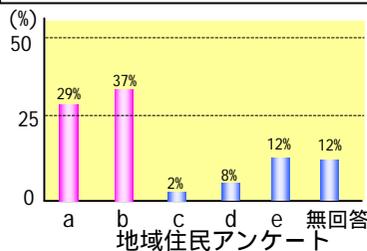
4車線化による交通渋滞の緩和により移動時間が短縮しました!!

道路が整備されたことによって通行時間は一日合わせてどれくらい短くなりましたか？



地域住民の56%の方が通行時間の短縮を実感
(平均実感短縮時間 5.4分/日)

道路が整備されたことによってお住まいの地域はどのように変わりましたか？



- (a) 通勤・通学時間が短くなった
- (b) 商業施設へ行きやすくなった
- (c) 観光客が増えた
- (d) 医療施設へ行きやすくなった
- (e) その他

多くの方が通勤や買物への利便性の向上を実感しています！

対象事業 NO.2

整備効果事例

県都へのアクセスを改善する道路整備 《県道土佐伊野線・県道柳瀬越知線》



県道土佐伊野線

路線の特徴

本路線は、土佐市中心部といの町を結ぶ最短路線であり、地域住民の生活に密接な重要路線です。

整備箇所

整備延長
大内工区 L=100m
吹越工区 L=1200m



整備写真（吹越工区）

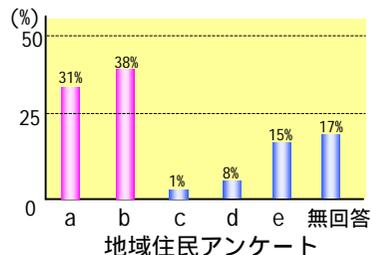


整備効果

住民アンケート結果

問 道路が整備されたことによってお住まいの地域はどのように変わりましたか？

- (a) 通勤・通学時間が短くなった
- (b) 商業施設へ行きやすくなった
- (c) 観光客が増えた
- (d) 医療施設へ行きやすくなった
- (e) その他



地域住民の**38%**の方が、商業施設へのアクセス改善を実感！

県道柳瀬越知線

路線の特徴

国道194号と国道33号をつなぐ、県中央部、中山間地域の幹線道路であり、地域住民にとっては国道につながる重要路線です。

整備箇所

整備延長
宮ノ谷工区 L=800m
平野工区 L=200m
寺野工区 L=100m



整備写真（平野工区）

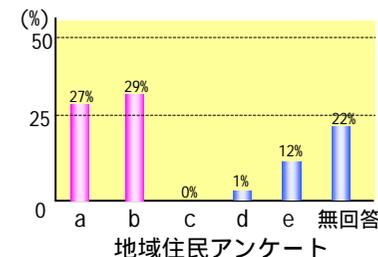


整備効果

住民アンケート結果

問 道路が整備されたことによってお住まいの地域はどのように変わりましたか？

- (a) 通勤・通学時間が短くなった
- (b) 商業施設へ行きやすくなった
- (c) 観光客が増えた
- (d) 医療施設へ行きやすくなった
- (e) その他



地域住民の**29%**の方が、商業施設へのアクセス改善を実感！

対象事業 NO.2

整備効果事例

県都へのアクセスを改善する道路整備 《町道中沢塔ノ向線・住民アンケート》



町道中沢塔ノ向線

路線の特徴

1級河川仁淀川1支宇治川の改修完了と共に急速な人口増加の見られる、いの駅南地区の生活道路です。

整備箇所

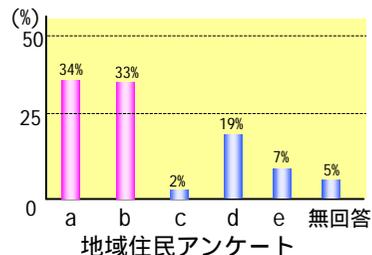


整備効果

住民アンケート

問 道路が整備されたことによってお住まいの地域はどのように変わりましたか？

- (a) 通勤・通学時間が短くなった
- (b) 商業施設へ行きやすくなった
- (c) 観光客が増えた
- (d) 医療施設へ行きやすくなった
- (e) その他



地域住民の34%の方が、通勤・通学時間の短縮を実感。

住民アンケート結果(中部地区)

調査概要

配布 690通 代表路線沿線住民
 ・県道高知北環状線
 ・県道土佐伊野線
 ・県道柳瀬越知線
 ・町道中沢塔ノ向線(いの町)

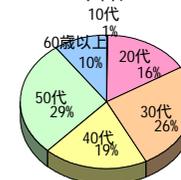
回答数 513通 回収率74%

基本属性

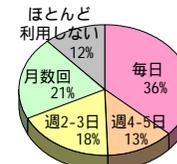
性別



年齢

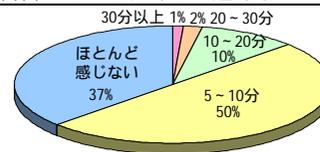


道路の利用状況



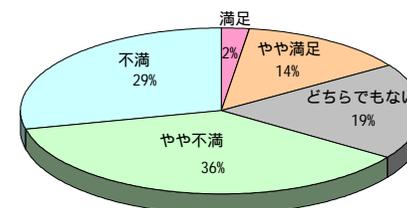
効果

問 道路が整備されたことによって通行時間は一日合わせてどれくらい短くなりましたか？



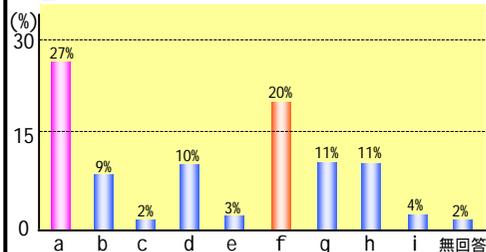
地域住民の63%の方が、通行時間の短縮を実感!

現在の道路状況について



地域住民の65%の方が現在の道路状況に不満を持っています!

今後改善してほしい点



- (a) 道幅
- (b) 急カーブ
- (c) 急な坂道
- (d) 見通し
- (e) ガードレールの設置
- (f) 歩道
- (g) 自然災害
- (h) 豪雨時の冠水
- (i) その他

道幅の改善と歩道整備についての要望が多く、自動車・歩行者が安全で安心して通れる道路整備を行っていく必要があります。